

 議会だより

6月会議号
2022.8.1
No.210

わくや



除災・招福・
諸願成就を祈り願う
(麓岳山採燈大護摩供)

【6月会議】

特集(認定こども園).....	2
一般会計補正予算.....	4
町政をただす〈一般質問〉.....	6
議員発議・陳情・行政報告.....	10
行政報告・4月会議.....	11
輝く皆さんの声〈キラキラVoice〉.....	12

建設決定

6月 会議

6月会議

令和4年6月会議は、6月15日（水）と16日（木）の2日間の日程で開催されました。本会議では、条例改正1件、各会計補正予算4件などの町長提出議案6件の審議を行い、全て原案のとおり可決しました。一般質問では3人の議員が登壇し、5項目について町政をただしました。また、議員発議として国への意見書提出についても審議し、可決しました。

○認定こども園とは

教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている。保護者が就労している、していないにかかわらず利用できる施設。

公立を含めた町全体の幼児教育・保育体制整備の推進が期待される。

○経緯

民間事業者から、町有地を購入し、認定こども園を新設して規模拡大したいとの意向が示された。町では、町内幼稚園の預かり保育利用者数は年々増加しており、保育ニーズが高くなっている状況である。また、「涌谷町総合計画」、「安心子育てプラン」、「企業立地に係る地域振興のための基本方針」と整合性があることを踏まえ、受諾した。認定こども園開所により、保護者の選択肢が広がり、安定した保育の受け皿の整備

○預かり保育とは

幼稚園の所定の時間以外（7時～9時、13時～18時）30分の時間帯に利用できるほか、土曜日、長期休業日の利用も可能。共働き家庭やシングル家庭などで「保育の必要性」のある家庭が利用できる。



町内幼稚園預かり保育利用者数

(令和4年5月17日現在)

幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計	うち 預かり保育利用				利用率
					3歳児	4歳児	5歳児	計	
涌谷幼稚園	20	19	19	58	15	10	13	38	65.5%
涌谷南幼稚園	15	24	21	60	13	18	15	46	76.7%
ののだけ幼稚園	12	6	7	25	5	2	4	11	44.0%
さくらんぼこども園 (幼稚園部)	11	20	18	49	9	17	11	37	75.5%
計	58	69	65	192	42	47	43	132	

○事業者社会福祉法人遊創の森について

これまで町内で「子どもの丘保育所」を運営してきた「NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘」は、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター事業）、乳幼児一時預かり事業を受託し、町の子育て環境向上に寄与してきた。

また仙台市をはじめ、大郷町、大和町、利府町で23か所の児童館や放課後児童クラブを運営しており、県内で活躍している法人であるが、今年4月から「社会福祉法人遊創の森」を新たに設立し、「子どもの丘保育所」の経営を移管している。

特集 認定こども園

【関連記事】質疑（財産売却収入）…4ページ、討論・採決…5ページ、一般質問…7、9ページ
 ※2、3ページの掲載内容については、令和4年5月24日開催の全員協議会資料より抜粋。

6月会議



- 予定地選定の理由
 - ① 町民が集う「群れ子育て」としての場
 いろいろな世代が集える場所のため、大人も子どもも一緒になって相互の交流を行いながら「子育てを助ける場」にしたい。
 - ② 豊富な自然
 遊歩道や小高い山など自然に囲まれているため、子どもたちの「感性を育む場」として有効活用したい。
 - ③ 子育て支援センターとの連携
 既に運営している「子どもの子育て支援センター」と隣接する場所にこども園を開設することで、相互に事業や場所の連携を図ることができる。
 - ④ 土地の傾斜こそが園庭にふさわしい
 傾斜があるため、子どもたちの身体の発達に適している。
 - ⑤ 地盤の強さ
 他の候補地と比べ、地盤が強く、こども園建設に向いている。

認定こども園の整備について、2種類の交付金を活用する。なお、交付金以外の経費については、全て事業者負担となる。

交付金名称	国負担額 (負担割合)	町負担額 (負担割合)	交付金合計	事業者負担	総事業費
保育所等整備交付金	113,017千円 (1/2)	56,509千円 (1/4)	169,526千円	123,405千円	292,931千円
認定こども園施設整備交付金	43,535千円 (1/2)	21,767千円 (1/4)	65,302千円	21,767千円	87,069千円
計	156,552千円	78,276千円	234,828千円	145,172千円	380,000千円

保育所等整備交付金…保育所の定員部分にかかる経費が対象となる。
 認定こども園施設整備交付金…幼稚園の定員部分にかかる経費が対象となる。

○ 認定こども園の整備に係る補助金について

一般会計 補正予算

○これまでの予算額に4億5760万円を増額、総額71億6765万円。

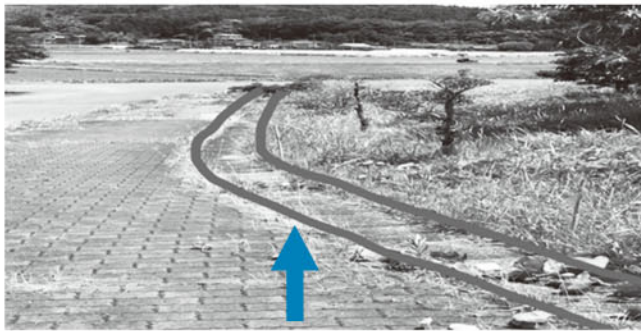
(主な歳入)

- ・保育所等整備交付金・認定こども園施設整備交付金 1億5655万円
- ・土地売払収入（涌谷町社会福祉協議会隣地）
（わくや天平の湯駐車場） 2000万円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1327万円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6366万円

(主な歳出)

- ・保育所等整備交付金・認定こども園施設整備交付金 2億3482万円
- ・情報化推進経費 3349万円
- ・給食費等負担軽減補助金 1000万円

質疑



認定こども園建設地の側溝

6月補正

問 認定こども園建設地の
売払いは適正か

答 国道346号から富
沢方面への通路の側
溝まで売却したが、権利を
放棄してよいのか。

答 協議をしていきたい。

問 候補地が複数あると
聞いたが、ほかの場
所に変更はできないのか。

答 園のコンセプト、自
然の中で五感を使っ
た感性を育むことに共感し
たので、この場所に決めた。

問 売却すれば民有地に
なり、将来、意図し
ない形での転売も考えられ
る。賃貸借でもよかつたの
ではないか。また、転売な
どをしないことを約束し、
書面で残すべきではないか。

答 賃貸借は考えていな
い。条件は相手先と
協議する。

問 認定こども園の周辺
整備について、安全
を確保すべきではないのか。

答 事業者と話し合いを
して整備する。

問 町有地売却の考えは

答 社会福祉協議会と社
会福祉法人に町有地
を売却したが、国土交通省
の資料によれば、「政策的
観点から必ずしも一般競争
入札によらない」とあるが、
どのような考えか。

問 社会福祉協議会と社
会福祉法人に町有地
を売却したが、国土交通省
の資料によれば、「政策的
観点から必ずしも一般競争
入札によらない」とあるが、
どのような考えか。

答 まちづくりや政策的
観点により売却の判
断をした。

問 給食費等負担軽減
補助金とは

答 この事業の詳細はど
のようなものか。

答 5月2日付で国から
通達があり、物価高
騰対策として位置付けられ
ており、児童・生徒1人当
たり1万円を交付するもの。

問 3年目から保守料が
発生するが、通信機
器は備品となるのか。

答 機器を含めた通信構
築の委託である。

問 庁舎公衆Wi-Fi
構築事業の詳細は

答 庁舎公衆Wi-Fi
及び無線LAN構築
事業委託料は工事請負費で
はないのか。また、他自治
体の状況はどうか。

問 工事だけではないの
で委託料とした。県
内では実施しているところ
はない。



討論

賛成

杉浦 謙一 議員

新型コロナウイルスなど

による物価高騰が家計に劇的な影響を与えている。そのような中、幼稚園や小学校の給食費等負担軽減補助金が計上され、保護者の負担軽減に大きく期待されるもので、涌谷町独自の発想であり、担当部局の努力を評価する。

また、認定こども園施設整備に関連する予算については、一昨年前に起きた保育園での出来事を忘れてはならない。当時3歳から5歳児は主に幼稚園預かり保育を利用することとなり、0歳から2歳児は町内に全てを受け入れる体制がなく、そのような時に世代館の場所に民間保育所が開設された。

少子高齢化といわれる時代となったが、女性の社会参画により保育ニーズが高

まりつつある。

今後の誘致企業による移住定住策の発展、未来ある涌谷町の子どもたちのために町政の成功を期待し、賛成討論とする。

反対

佐々木 敏雄 議員

本予算に計上されている健康パークの一部売却は飛び地であり、議会あるいは町民に何の説明もなく町民の財産を処分したものである。町民への説明は工事着工後の11月頃と、あまりの無責任さにあせんとする。

健康パークは、「未来の涌谷町への礎」であり、期待と希望の持てる誘導的ポストエリアである。その根幹は、医療福祉センター建設にあたり、多くの町民が将来の涌谷町を託し、町民総意で創り上げたものである。

また、国指定の黄金山産金遺跡、日本初の産金地をキャッチフレーズに天平ろ

まん館を建設し、東大寺サミットを含めいろいろなイベント、交流会を実施してきた。それに加え、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」

が認定され、関係2市3町の先導も「日本発の産金地」である涌谷町である。健康パークはそれらの連携する観光地の一部でもある。

ほかに健康パークの裾野に開ける田園風景と山並みは、世界農業遺産にもマッチしており、この地の一部を売却したことは将来禍根を残す財産処分になる。よって、本予算には反対である。

反対

稲葉 定 議員

保育ニーズについては十分理解しているが、計画を発表してから3週間あまりで採決するということは拙速であり、今回の進め方は違和感というより作為すら感じる。保育行政の根幹を担う規模の園新設をこんな

に簡単に進めるものではない。

まして財政メリットがあるという話は進む方向を間違えてしまうので、すべきではない。工業団地造成の際にメリットだけ強調し、造成を強行して現在の状況となっている。

実績のある業者だというが、この業者に対しての優遇ぶりはあまりにも露骨であり、不信任が増すばかりでやり直してほしい。よってこの案には反対する。

反対

涌澤 義和 議員

5月24日の全員協議会での説明、今議会の一般質問に対する町長・執行部からの答弁は事業者の意向を丸のみしていると感じられる。一部の担当者の判断で町財産の処分を決定した報告から、6月1日に契約、6月15日に議会に報告されており、あまりにも手際よく処理されている。

今回の町財産の処分は、町民の意見を聴いた後でもできるはずであり、今回は反対する。

議案名	採決の結果											採決結果	
	黒澤 朗	涌澤 義和	竹中 弘光	佐々木 敏雄	佐々木 みさ子	稲葉 定	伊藤 雅一	久 勉	杉浦 謙一	大泉 治	鈴木 英雅		後藤 洋一
令和4年度涌谷町一般会計補正予算(第3号)	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	議長	可決

※その他の予算は、全員賛成で可決しました。

6月補正

6月会議では、6月15日に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



ズバリ町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

一般質問

久 勉 議員(7ページ)

- ①政策決定のプロセス(経過状況)を問う
- ②町道の道路整備を問う

杉 浦 謙 一 議員(8ページ)

- ①食育・地産地消推進としての学校給食の取組は
- ②町財政と国保病院経営の状況は

佐々木 敏 雄 議員(9ページ)

- ①認定こども園の必要性と園建設予定地の選定・売却経緯を問う

町民の声

一般質問について

おいかわ たけもと
及川 武基 さん (大谷地区)

- Q これまでの一般質問はどのように感じていますか。
- A 内容をもっと掘り下げてほしい。議員の考え方、執行部の考え方が分かりやすく表現されていない。
- Q 今後どのようなテーマで質問してほしいですか。
- A 身の回りで起きている災害への備えをどうするかなど生活に密着したテーマを望む。



久



勉
議員

問 認定こども園建設について、
もっと早く報告できなかったのか

答 報告できる状況ではなかった

問 施政方針、各種計画にもない認定こども園の政策決定のプロセスを伺う。事業主から申し入れされた後、どのような対応で決定したのか。

1月17日に事業主から認定こども園建設についての打診があり、1月31日に担当職員から概要説明を受けている。その後、関係する機関を交え協議したうえ、現在の保育の状況から必要と判断し、受諾した。

町長

1月17日に事業主から認定こども園建設についての打診があり、1月31日に担当職員から概要説明を受けている。その後、関係する機関を交え協議したうえ、現在の保育の状況から必要と判断し、受諾した。

問 最終的に土地の売却を決めたのはいつか。

子育て支援室長

2月2日に教育長を交え概要説明をした。その後2月8日に事業者から測量の依頼があり、町長が承諾した。

問

施政方針や各種計画にも載っていない大きな事業が補正予算で出てくることは考えられない。議会には5月24日の全員協議会で初めて示されているが、このような対応は、議員や議長を経験している町長自身はどう考えるか。

問

3月議会で報告することはできなかったのか。

子育て支援室長

3月議会では、各関係機関との調整が済んでいなかったため報告できなかった。段階を踏まえ、説明できる状況になったのが4月以降である。

町長

議会に報告ではなく、相談という形で進めてほしいと職員に伝えている。指導力不足であった。

問

事業者に支援を

答

前向きに支援したい



問

成沢公会堂付近から国道346号線の管ノ沢との交差点まで、拡張や舗装整備をしようか。

町長

昨年度、菅ノ沢地区の交差点から成沢を経由して箕岳山頂に至るまでの別ルートとして、観光事業促進を目的とした道路概略設計を実施している。今後、観光事業に加えて、地域産業の振興も考慮

問

企業立地促進条例の中で、中小企業に対し町が応援するということが決めている。業種に関係なく、努力している事業者に対し町で応援してどうか。

町長

前向きに支援していきたい。

一般質問



学校給食について 無償化の考えはないのか

問

答

町財政への負担を考慮し、
慎重に検討したい

問 学校給食について食育推進の考えはあるのか。

教育長

涌一小を中心に提供する給食を教材として、特産食材紹介や伝統食などのテーマで食育授業を行った。各学校では食材や献立を紹介する「給食一口メモ」を放送するなど食育を推進している。今後も継続していく。

問

新型コロナウイルスやロシアのウクライナ侵略の影響と、アベノミクスの異次元金融緩和による円安が輸入物価を上昇させ、国内物価を全般的に押し上げている。物価高騰は家計を直撃している。子育て支援としての学校給食費の無償化の考えはないのか。

教育長

子育て世帯の負担軽減を図る上で大変有意義であると認識している。課題は町財政への負担が大きいことである。社会情勢や財政負担を考慮し、町長部局と協議しながら、慎重に検討したい。

問

町財政と
国保病院運営の評価は

答

財政再建計画では
目標達成の見込みである

問

当町の財政状況に対する評価は、国保病院事業会計を含めてどのようなのか。

町長

財政再建計画推進にあたり、病院事業会計の一般会計繰出金は、令和3年度は計画どおりの2億2737万5千円の繰出しとなり、計画全体の効果額は目標達成する見込みである。財政調整基金残高も令和3年度末で約10億円と改善している。

問

国保病院において、新型コロナウイルスの影響はどうなのか。

センター長

どの程度受診控えが続くか予測が非常に困難な状況である。現状では入院収益が予算に届かない状況となっている。



涌谷第一小学校で行われた食育指導



問 認定こども園建設に伴う健康パークの処分は再考すべき

答 町民に喜んでいただけたらと思う

問 出生数の減少が見込まれるが、幼保合わせて定員102人増の必要性はあるのか。

町長 私立保育園の定数が60人減となったことと、女性就業率の向上により、3歳児以降の保育ニーズが高くなっている。

教育長 幼稚園においては、園児数の減などを見据え、将来の統廃合も含め検討する。

問 新たな認定こども園が完成すれば、多くの保護者は入園を希望する。その結果、既存の事業所はますます定員割れが見込まれるが対策はあるのか。

教育長 幼稚園は正職員と会計年度職員を任用している。入園者数に合わせた必要職員数を配置している。

問 今回の認定こども園新設は町全体に大き

な影響を及ぼす。結論に至るまでの内部の検討はいつ行ったのか。

企画財政課長 5月8日に課長会議で報告をしている。

問 健康パークの処分について、町長は町民に理解を得るべく説明をしていくと話した。契約は既に6月1日に終わっているが、いつ、どのような方法で行う予定なのか。

町長 行政報告を兼ね、11月頃を考えている。

問 健康パークの一部分のみ用途廃止する理由は何か。

企画財政課長 売却である。

問 行政財産の用途廃止理由は目的が達成された場合となっている。一部分のみが目的達成された

となる理由は何か。

企画財政課長 利用頻度が低いためである。

問 一般競争入札を行うべきだったのではな

企画財政課長 既に隣地で行っており、随意契約とした。

問 土地利用上の疑問点が多々あるが対策はあるのか。

企画財政課長 その都度進捗に合わせて協議する。

問 一旦立ち止まって再度見直す必要があると思うがどうか。

町長 今回の事業は町民に喜んでいただき、町の発展にも寄与するものと考えている。

※行政財産の用途廃止について

地方自治法238条第3項で「公有財産は、これを行政財産と普通財産とに分類する。」としており、行政財産に用途がなくなった場合は、用途廃止し、普通財産に分類する。
①特定の目的のために利用されるものであるため、貸し付け、交換し、売り払い、譲与し、出資の目的とし、もしくは信託し、または私権を設定することは禁止されている。



認定こども園建設地

議員発議

衆参議員議長ほか

関係大臣に提出

○議発第3号

「経営所得安定対策（水田活用・畑作物の直接支払交付金）の見直しに関する意見書」の提出について

…（賛成全員で可決）

要望事項

- ① 将来にわたって希望の持てる農業・農村であり続けられるよう「今後5年間に一度も水張りが行われない水田は除外」の項目については、撤廃すること。
- ② 畑作物の直接支払交付金の該当作物に、子実用ともろこしを追加すること。
- ③ 農地及び集落維持のため交付対象水田を畑作化した場合であっても農業者の所得が減少せず、意欲を持って生産活動に取り組むことができる支援活動を速やかに講じること。

皆さんからの請願・陳情

令和4年陳情第2号

女性トイレの維持及びその安心安全の確保について

陳情者

女性スペースを守る会
— L G B T 法案における「性自認」に対し慎重な議論を求める会 —

共同代表

- 飯野 香理
井上 恵子
永田 マル
山田 響子

議会で配布となりました。

令和4年陳情第3号

沖繩を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

陳情者

辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会
代表 漆山 ひとみ
議会で配布となりました。

町長からの行政報告

○令和3年度浦谷町一般会計及び特別会計並びに企業会計
出納閉鎖の報告について

令和3年度浦谷町一般会計及び各種特別会計の出納閉鎖が、5月31日をもって行われた。

今後、書類などを調製のうえ、監査を経て9月の議事に上程する。

○令和2年度公会計財務書類について

- 令和2年度浦谷町財務分析（一般会計等）
- ・純資産比率は76%と平均値よりも低めで負債が多い。
 - ・住民1人当たりの資産額は193万円で平均値よりも低い。
 - ・住民1人当たりの負債額は46万円と平均値よりも低い。
 - ・資産老朽化比率は80%で平均値よりも高く、施設などの老朽化が進んでいる。
 - ・住民1人当たりの行政コストは新型コロナウイルスの影響により変動が大きくなっており、平均値よりも高い。
 - ・受益者負担割合は新型コロナウイルスの影響により変動が大きくなっており、平均値よりも低い。
 - ・基礎的財政収支は2億8千万円で平均値よりも高く、資金繰りが堅調に行えている。

○令和3年度各会計決算見込み

(単位：千円)

No.	会計名	収入済額	支出済額	収支残額
1	一般会計	8,473,560	8,348,875	124,685
2	特別会計（3会計）	4,121,562	4,023,598	97,964
(1)	国民健康保険事業勘定特別会計	2,044,195	2,026,346	17,849
(2)	後期高齢者医療保険事業勘定特別会計	183,750	178,472	5,278
(3)	介護保険事業勘定特別会計	1,893,617	1,818,780	74,837
3	企業会計（5会計）	3,353,705	3,401,724	△48,019
(1)	水道事業会計	411,978	364,015	47,963
(2)	下水道事業会計	474,148	464,861	9,287
(3)	国民健康保険病院事業会計	1,913,073	2,011,591	△98,518
(4)	老人保健施設事業会計	494,971	508,370	△13,399
(5)	訪問看護ステーション事業会計	59,535	52,887	6,648
	会計（9会計）	15,948,827	15,774,197	174,630

※一般会計、特別会計は5月31日現在、企業会計は3月31日現在の決算見込額

今後、財務書類を分析、活用することでさらなる健全な財政運営を目指していく。なお、財務諸表については、ホームページ、広報誌に掲載し、公表する。

議員発議・陳情・行政報告

○令和4年度学校給食センターシステム食器食缶類洗浄機更新工事契約の締結について

「株式会社中西製作所東北支店」と契約金額3135万円で令和4年4月1日に契約を締結した。工期は、令和4年4月2日から令和4年8月31日までとなる。

○財産の処分について

令和4年1月17日に事業者から認定こども園建設の打診があり、1月31日に受諾した。その後、測量、地質調査を経て、境界確定を行い、5月16日に分筆完了。6月1日に1327万2千円で「遊創の森」と土地の売買契約を締結した。



給食センター食器食缶類洗浄機



4月会議では、令和4年度一般会計補正予算(第2号)、下水道事業会計補正予算(第1号)、国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)、老人保健施設(第1号)を審議した。内容は、令和4年3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震の被害に伴う災害復旧に係る事業費などを補正するもの。
全て賛成全員で可決

質疑

災害復旧事業費の補正について

問

歳入総額7091万1千円に対し、町債5490万円を予定しているが、借入れを選択した理由は何か。

答

今回の借入れは、単独災害復旧事業債が全額充当され、元利償還金の交付税算入率が高く、通常の借入れより有利である。

問

歳出の工事請負費でほとんど千円まで予算化しているが、万単位ではないか。

答

各担当課で見積もりや、積算基礎に基づき行っているので、千円単位で計上している。



議会に皆さんの
ご意見をお寄せください。

キラキラ Vol.21 Voice

Q あなたのことを教えてください。

A 石巻工業高校機械科に通学している高校3年生です。機械技術を生かした仕事をしたいと思っています。

Q 議会についてどう思いますか。

A コロナ禍により、数々のイベントや行事がなくなった結果、季節の風物詩を感じられず、のびのびと過ごせづらくなりました。いち早く元の生活に戻れるような政策をお願いします。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A のどかな景色や風景は保ちつつ、涌谷町の良さを生かして魅力をもっと引き出し、全体的に活気が満ち溢れる、住んでいて心地の良い町にしたいです。

議会から 議会だよりにご協力ありがとうございました。榎直人さんは、日常的に涌谷町の風物詩を肌で感じていたのですね。コロナとも上手く共生しながら、新たなイベントや行事を工夫しなければならぬと思います。涌谷町の良さは、未来永劫、榎直人さんたちの若い力を加えつつ残していきましょう。皆さんの力で!!



あべまなと
阿部 榎直人さん (黄金区)



当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。
また、各議員の一般質問の内容も動画配信していますので、左下のQRコードからご覧ください。

**議会を
傍聴しませんか**
9月8日から
開催予定です。
詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
☎43・2127

- 編集 広報広聴常任委員会
広報分科会
- | | |
|-------|---------|
| 分科会長 | 稲葉 定 |
| 副分科会長 | 黒澤 朗 |
| 委員 | 佐々木 みさ子 |
| 委員 | 佐々木 敏 |
| 委員 | 竹中 弘光 |
| 委員 | 涌谷 義和 |

温暖化の影響と気候変動で連日猛暑が続いています。農水省がまとめた試算で、日本の1人1日当たりの供給カロリーのうち、4か国に5割を依存しているとのこと。原油や原材料の価格高騰で食品価格の値上がり、家計の負担が増しています。これを機会に、持続可能な開発目標(SDGs)の12番目に掲げている「食品ロス」削減の工夫を、心がけていきましょう。(佐々木みさ子)

